

グリーンインフラ推進に向けた意見交換会

【開催日時】 令和元年10月9日（水） 13:30 ～ 15:30

【主催】 国土交通省

【会場】 貸会議室プラザ 八重洲北口5階会議室

【来場者数】 **107名**（定員100名）

13:30 **開会挨拶** 国土交通省総合政策局環境政策課 課長 川埜亮

13:35 **事務局説明** 国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐 多田佐和子

・グリーンインフラ推進戦略について

・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム（仮称）について

14:00 **意見交換**

① **グループディスカッション**

② **各グループのディスカッション結果発表**

③ **総括**

ファシリテーター

福岡 孝則 氏 東京農業大学 地域環境科学部造園科学科 准教授

西田 貴明 氏 京都産業大学 生命科学部産業生命科学科 准教授



＜参加者 107名 の内訳＞

- ・コンサルタント 28名
- ・地方公共団体 21名
- ・建設会社（造園含む）13名
- ・財団・協会 12名
- ・デベロッパー 9名
- ・大学 7名
- ・マスコミ・出版 7名
- ・金融機関 5名
- ・建設資材会社 5名

主なご意見(1/2)

グリーンインフラを実現する際の課題

- 【定義】GIは幅広く、目的が多様である一方で、定義が漠然としていて分かりにくい。
- 【評価】GIの社会的な効果の定量化、GIの価値の見える化が必要。
- 【ガイドライン等】実務のためのガイドライン、事業の技術指針、事例集等が必要。
- 【インセンティブ・法制度】GI推進のための財政的支援、入札条件としての設定、法制度への位置づけ等が必要。
- 【維持管理】長期に亘る適正なGIの維持管理のための手法等の情報が必要。
- 【持続性】GIの投資の回収、ビジネスとしての持続化が必要。
- 【連携】GI推進のため、官民、関係省庁・部局、業種、市民、世代間の連携が必要。
- 【普及啓発】市民にわかりやすく伝えること、関心が薄い層へのPRが必要。
- 【プラットフォーム】GIに関連する類似のプラットフォームが多数立ち上がっているが、本プラットフォームの特徴を明らかにするとともに、関連する他のプラットフォームとの連携が必要。

等

主なご意見(2/2)

プラットフォームへの期待

- 多様な官民の主体が集まり、GIの推進のための必要な仲間づくりができる場
- GIに関する情報を発信・収集できる場(優良事例、データ、事業の進め方、補助金情報等)
- GIについてオープンに議論できる場(評価手法、維持管理手法、技術基準、ガイドライン、ビジネスとしての持続可能性、都市の将来ビジョン、各主体の役割分担、政策提言等)
- GIの普及啓発を進める場(市民にGIをわかりやすく伝え、目指したいまちの姿やGIによる価値向上の説明、学校教育との連携等)
- GIの推進のための人材の確保(技術的サポートやアイデア具体化のためのアドバイスができる専門家の紹介)
- 他のプラットフォームとの連携
- 諸外国へのナレッジ提供 等